



京都市 京都大学
基礎物理学研究所
湯川 秀樹 殿

c113-039-007

先日電話ご失礼。昨日早川君に原持安び会いました。原よ力君の
作られた修正された谷申案を拜見しました。あれだけこうですか
高の案に基礎研究面のことあまり強調されていながら大抵不満の
様ふでまふで局の勝手に案を作成したの如き印象を予へ遺憾
すよ人など出て大抵まっかつかと思つます。高はたの幹として
的を従つて原案を修正して要ければなほすためになさうしたの
あつて調子で扱はれては今後のいふこと内情をかくおそれあり
心配をいたします。原よ力研のスタディーグループを置き中絶を
置の作成を始めの件について原持安びは文印者関係でやる方
の、という意見もあります。此の件は同一格持安びのあまり出
しやばるのには物々しいと受け取つています。
部会としての結論はどうあつても、原よ力委員としては何時先入主
なりの決定をまつてこのひすから、此の際文印者一本で送るべき
で原よ力委員の方をなすするなというひすあればそれに充て

原子力委員会

昭和 年 月 日

東京都北多摩郡田無町二九七〇

東京大学原子核研究所

三村 正七

電話 石神井 代表 八六五一番
(宿直室) 八六五一番
夜間 (守衛所) 八六五二番
田無 五四二番

生々委員会としての態度を考へます。部会の議論論に承服し得
 ない時は改め申上げますから遠慮を以てやめて下さい。併し
 あまり理論論に走らず日本の現状に即して一語添はずよく
 追々行くことを考へていただきます。若人はすくなく理論
 的なることばかり考へて(それに自分の狭い視野からの)それ以外
 考へ方と協力しないよう態度が多く困ります。特に原研
 原子核関係には多いです。自らの運だけではない、携りてせよ。う
 かりすると社会一般から逆さまりにされればよいのか心配です。
 我々がいふ所であり得なかつたことからこんな風になつたのは
 ないかと反省してきます。
 それほそれとして中野氏の態度の多少、とりかへんかの事等について
 湯川先生の物に委ねられたのは確かですが、その線にそのこの内電
 話で御了解を得たよう宮本氏と山本氏と別主
 直とすうけん宮本氏と諸合い了解を得ました。

原子力委員会

一月末名古屋での記念は正式の記念ではなく、この形式に
なす由ですが、宜しく願います。後へなると又妻らぬよう
は、まりい結論におまー下されは幸甚い存じます。この
方にとあまり口まーいなるよう許さしておきます。

私百十のいたち 三月十日に歸ります。暫く失礼し
ました。

湯川 秀乃 樹 様

三村 正 士

一月十日

原子力委員会